

情報公開文書

研究課題名	小児腫瘍形成性虫垂炎に対する Interval appendectomy の治療方針
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>小児外科</u> 氏名 <u>北原 修一郎</u>
研究期間	(西暦) 承認日 ~ 2022年3月
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <p>当科では、1984年より腫瘍形成性虫垂炎には Interval appendectomy(以下 IA)を施行しており、2000年6月腹腔鏡下虫垂切除術(以下 LA)を開始し、LAにより IAを施行することにしました。同年8月には複雑性虫垂炎(以下 CA)にも LAを開始しました。IA-LAを施行できた症例と IAに持ち込めず緊急手術となった CA症例の違いを検討します。</p> <p>(研究方法)</p> <p>2000年6月から2021年5月まで21年間のカルテを後方視的に検討します。IA適応症例は26例あり、IA達成例は22例あった(A群)。うち4例がIA非達成となりCAとして緊急手術となった(B群)。A群とB群に分けて、術前評価と術中・術後の経過を検討します。</p>
試料・情報	<p>(試料・情報の項目)</p> <p>カルテデータ</p>
研究対象者	<p>2000年6月から2021年5月の間に当院小児外科で入院した患儿</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で使用いたします。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582</p> <p>長野県長野市若里五丁目2番1号</p> <p>長野赤十字病院</p> <p>所属 <u>小児外科</u> 氏名 <u>北原 修一郎</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>